



ひばり

若松小学校・府中第二小学校
特別支援教室「ひばり」教室便り

令和4年10月31日 No.7

府中市立若松小学校

拠点校校長 小林 力

朝夕は冷え込むようになり、秋の深まりを感じます。11月は霜月といい、文字通り、霜が降りるほど寒くなる季節です。温かい食べ物や飲み物でほっとするなど、この季節に味わえることがたくさんあります。ぜひ話題にしてみてください。また、冷え込みや寒暖の変化に体が追い付かず、風邪をひきやすい季節でもあります。衣服の調節や手洗い、うがいをしっかりするなど体調管理にも気を付けて過ごしましょう。

11月の学習予定

低・中学年グループ		高学年グループ	
小集団学習	<input type="checkbox"/> こんなときどうする？ <input type="checkbox"/> ことばでやりとり <input type="checkbox"/> 分かりやすく伝えよう	小集団学習	<input type="checkbox"/> スピーチ・ウォームアップ <input type="checkbox"/> こんなときどうする？ <input type="checkbox"/> 相談・協力
個別学習	個に応じた課題、運動、マナー	個別学習	個に応じた課題、運動

※低・中学年グループでは、11月後半頃から個別学習の中で短なわを使用することがあります。連絡帳にてお知らせいたしますので、その際にはご家庭でご用意くださいますよう、お願いします。

★2学期保護者会について★

- 日時 若松小 12月21日(水) 二小 22日(木)
全体会 9:30~10:30頃 報告書のお渡し・お話 10:30~11:30頃
- 場所 各校で行います(若松小【ランチルーム】、二小【第二理科室】)
- 持ち物 上履き、靴を入れる袋、名札
- 主な内容 ひばりでの指導内容について 他

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各家庭1名のご参加をお願いします。

※指導内容について子供たちの様子と共に一部動画でご紹介する予定です。年度初めに提出していただいた撮影に関するアンケートに基づいて動画を撮っていますが、ご不明な点などありましたらご連絡ください。

※参加人数を確認した上で座席等の準備を行いますので、事前に出欠を確認させていただきます。また全体会后、報告書のお渡しをした後、ご希望の方はお一人10分程度、担当とお話をする時間を設けさせていただきます。お話を希望される方は参加希望調査票にご記入をお願いします。申し訳ございませんが、時間は10:40頃~11:30頃の間で、こちらで決めさせていただきますのでご承知置きください。11月22日(火)までに調査票のご提出をお願いします。

※希望されない場合でも、お伝えすることがある場合には、別途面談をお願いする場合があります。

※保護者会に参加できないご家庭の報告書は、2学期終業式の日に通達表と一緒にお子さんを通じてお渡しします。

----- 切り取り -----

~保護者会・お話 参加希望調査票~

2学期保護者会に 出席します ・ 欠席します

保護者会後のお話を 希望します ・ 希望しません

()小学校 年(児童名)

<11・12月の予定>

- 11月 21日(月) 若小、二小振替休業日 ※ひばりでの指導はありません。
- 12月 16日(金) 二学期指導終了
- 19日(月) 月曜グループ振替指導
- 21日(水) 若松小保護者会
- 22日(木) 二小保護者会



10月の学習から



低・中学年グループ 「あったか言葉・ちくちく言葉」

友達と遊んでいる場面のひばり劇場を通して、言った人も言われた人もよい気持ちになる『あったか言葉』、言った人も言われた人も嫌な気持ちになる『ちくちく言葉』を学びました。また、『あったか言葉』を使うだけではなく、言い方や態度もあったかにできる人が「あったか名人」だということも学びました。学んだことを基に“お手玉シュート”を行うと、「がんばれー!」「次はうまくいくよ!大丈夫だよ。」と応援したり、「やさしく投げるといいよ!」とアドバイスをしたり、『あったか名人』を目指しながら取り組みました。

日常生活でもちくちく言葉ではなく、あったか言葉を使い、少しずつあったか名人になれるとよいと思います。また、大人も、子供たちに対してあったか言葉を意識して使うことを心掛けていきたいですね。

高学年グループ 「分かりやすく伝えよう」～宇宙ステーション～

『分かりやすく伝えよう』では、相手にとって必要な情報をどう伝えると分かりやすいかを考えたり、相手の言葉をよく聞いて分からなかったら質問したりすることをねらいに取り組んできました。ひばり劇場を見て、図形の並べ方についてどのように伝えると分かりやすいのかを考え、「まず黄色の六角形1枚、青い四角形2枚…」 「黄色の右側に緑色を置いて…」など、相手の立場に立って伝える様子が見られました。伝えることの難しさや伝わったときの喜びを実感していました。

相手の立場に立って考えることは、人との関わりの中で大切になっていきます。グループでの体験から日常生活での実践へとつなげていけるよう指導していきます。